

リニアテクノロジー、広く使用されている放射線耐性を強化した製品に対応する

QML クラス V の標準マイクロ回路図面 (SMD) を提供開始

リニアテクノロジーは、最も広く使用されている放射線耐性を強化した (RH) 部品の一部に対応する QML (Qualified Manufacturer List) クラス V の標準マイクロ回路図面 (SMD) を発表しました。リニアテクノロジーでは、QML クラス V に適合する新たな RH 製品の販売を開始する予定です。リニアテクノロジーの SMD、Rad Hard、航空宇宙の全製品に関する詳細、価格、在庫状況については、当社代理店もしくは ltcspace@linear.com にお問い合わせください。

現在提供している QML クラス V 準拠の製品は、RH1013 と RH1014 のオペアンプ、RH1498 と RH1499 の高精度レール・トゥ・レール・オペアンプ、RH1009 と RH1021-10 の電圧リファレンスです。

QML クラス V の部品は、最も要求の厳しい宇宙飛行アプリケーションでの使用を目的としているため、MIL-PRF-38535 で規定されている性能、品質および信頼性の要件を満たす必要があります。QML クラス V の部品を選ぶことにより、部品メーカーのテスト方法や品質管理手順が米国政府品質認定 (U.S. Government Qualifying Activity) プログラムの厳密な標準規格に準拠していることが保証されます。

このため、QML クラス V の部品は、宇宙船の元請業者に好んで使用されています。QML クラス V の部品を使用すれば、調達プロセスを簡略化し、部品に関する文書を減らすことによってプログラムのコストを削減できます。また、航空機グレード (flight grade) の部品を使った破壊物理解析の実施が不要になる可能性もあります。放射線耐性保証 (RHA) に準拠していることにより、リニアテクノロジーが製造ロットごとに放射線ロット受け入れ試験 (Radiation Lot Acceptance Test) を行っていることが保証されているため、メーカー自身で全イオン化線量 (Total Ionizing Dose) 試験を行う必要がなくなり、コストと時間をさらに削減できます。

現在提供中の SMD 製品:

アンプ		
SMD 番号	LTC 製品番号	説明
5962R1325001V9A	RH1498DICE	デュアル、利得帯域幅積 10MHz、6V/μs、レール・トゥ・レール、高精度 C-Load™ オペアンプ
5962R1325001VHA	RH1498MW	デュアル、利得帯域幅積 10MHz、6V/μs、レール・トゥ・レール、高精度 C-Load オペアンプ
5962R1325101VDA	RH1499MW	クワッド、利得帯域幅積 10MHz、6V/μs、レール・トゥ・レール、高精度 C-Load オペアンプ
5962R8876003V9A	RH1013DICE	デュアル、利得帯域幅積 500kHz、オフセット 300μV、高精度オペアンプ
5962R8876003VHA	RH1013MW	デュアル、利得帯域幅積 500kHz、オフセット 300μV、高精度オペアンプ
5962R8967703VDA	RH1014MW	クワッド、利得帯域幅積 500kHz、オフセット 300μV、高精度オペアンプ
電圧リファレンス		
SMD 番号	LTC 製品番号	説明
5962R8860001VGA	RH1021BMH-10	高精度 10V リファレンス
5962R8860002V9A	RH1021C-10DICE	高精度 10V リファレンス
5962R8860002VGA	RH1021CMH-10	高精度 10V リファレンス
5962R8860002VHA	RH1021CMW-10	高精度 10V リファレンス
5962R8961002V9A	RH1009MDICE	高精度 2.5V リファレンス
5962R8961002VHA	RH1009MW	高精度 2.5V リファレンス
5962R8961002VXC	RH1009MH	高精度 2.5V リファレンス

Copyright: 2016 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μModule サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 4F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411 (代表)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上